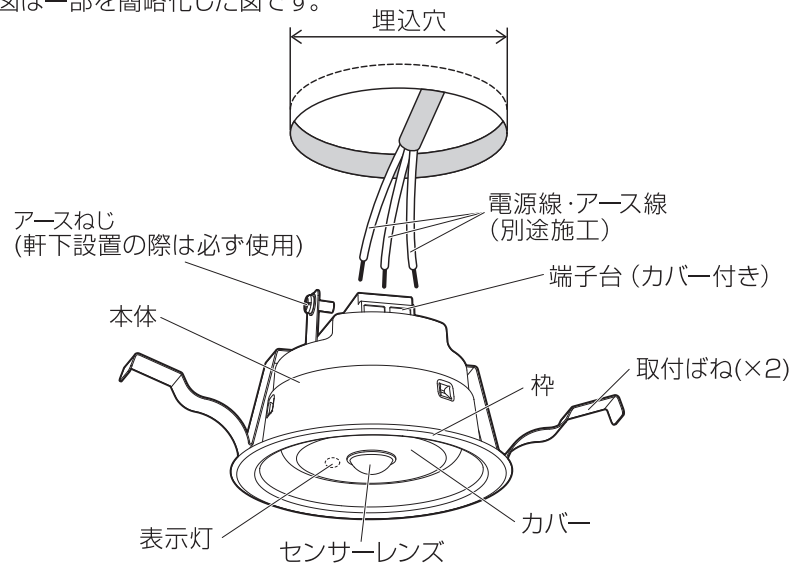


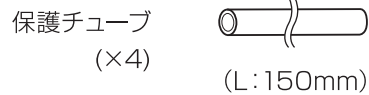
各部の名称

- 取り付け前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはLED照明サポートコールまでご連絡ください。

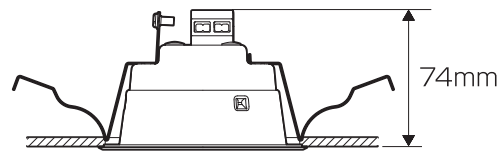
※図は一部を簡略化した図です。



■付属品



■埋込必要高 74mm



注意

器具が埋め込み内部の造営材やダクトなどの設備に、触れないように取り付けてください。他の設備に影響を及ぼす原因になります。

仕様

器具品番	本体色	人感センサーモード	色温度 (K)	器具光束 (lm)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	演色性 (Ra)	製品サイズ (mm)	製品質量 (kg)	発光効率 (lm/W)
LSB100-0650MSCAW-V5	白	30秒	昼白色 (5000)	450	4.7	0.073	83	φ111×H74 (取付ばね含まず)	0.19	95.7
LSB100-0635MSCAW-V5			温白色 (3500)							
LSB100-0627MSCAW-V5			電球色 (2700)							
LSB100-0627MSCAW-V5-90S	黒	90秒	電球色 (2700)	350	4.7	0.073	83	φ111×H74 (取付ばね含まず)	0.19	74.4
LSB100-0650MSCAB-V5			昼白色 (5000)							
LSB100-0635MSCAB-V5			温白色 (3500)							
LSB100-0627MSCAB-V5			電球色 (2700)							

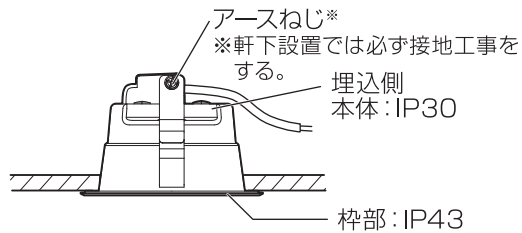
- 「人感センサーモード30秒」のとき、人(熱源)の動きが感知できなくなってから、約30秒経過すると「消灯」の状態になります。
- 「人感センサーモード90秒」のとき、人(熱源)の動きが感知できなくなってから、約90秒経過すると「消灯」の状態になります。
- 使用電源：定格電圧AC100V、定格周波数 50/60Hz ●光束維持時間：40,000時間
- ※光束維持時間は、初期光束の70%に低下するまでの総点灯時間を推定したものです。
- ※本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料（仕様書など）をご確認ください。
- ※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

屋内・軒下兼用（防雨形）



注意

埋込側は防水仕様ではありません。本体が結露したり水滴が掛かったり、また埋込側周辺の湿度が高い場所では使用しないでください。漏電や感電の原因になります。

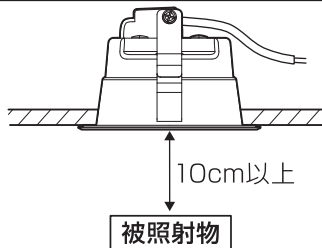


照射距離についての注意



警告

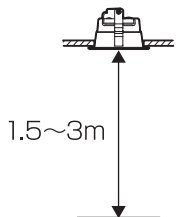
器具の直下10cm以内にドア・家具・建具を置いたり、可燃物を近づけないでください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。



取り付け場所

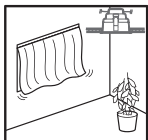
■高さ

床面から1.5～3mの高さに設置してください。

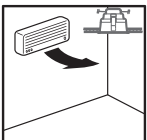


■場所についてのご注意

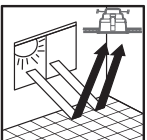
本製品のセンサーは、周囲の明るさと温度変化を感知して作動します。下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。



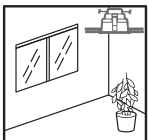
カーテンの近くや風などでゆれる植物がある場所



エアコンなどの送風を受ける場所



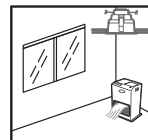
大理石の床や壁などの光の反射が強い場所の近く



日が差し込むガラス窓に近い場所



風が吹き込む窓の近く



ストーブなどの暖房器具の近く

取り付けかた

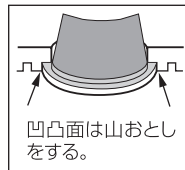
- 部品は正確に取り付けてください。

1

設置前の確認

器具の重さに耐えられるように、設置部の強度を確保してください。壁面やロックウールなどのやわらかい面には取り付けしないでください。

- 設置面に 1mm 以上凹凸がある場合は、山おとし加工をして平面を形成してください。そのまま取り付けたら、光もれ・気密性の低下の原因になります。

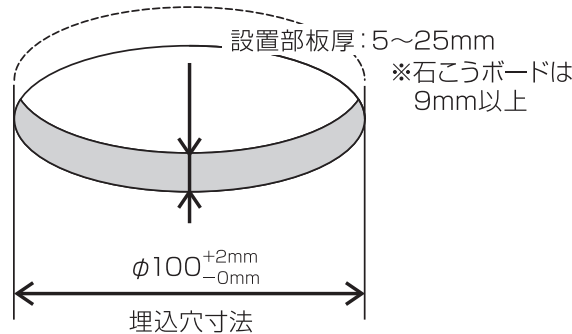
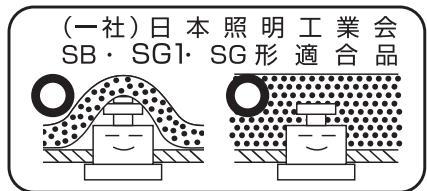


2

設置部に埋込穴をあける

特殊な施工(断熱、防音など)天井に取り付けない

日本照明工業会、断熱施工用 SB 形ダウンライト適合品です。フローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



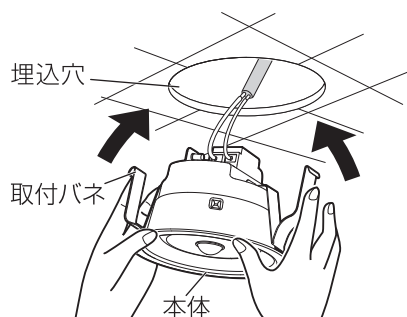
注意

設置部の板厚強度が不足すると落下の原因になります。また埋込寸法が大きすぎると、器具の落下や光漏れの原因になるのでダウンライトカッターの使用をおすすめします。

5

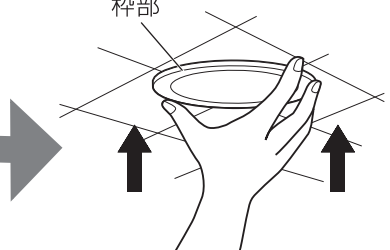
本体を取り付ける

取付ばねを内側に押さえながら、埋込穴を破損しないように本体を挿入し、ゆっくり枠部を押し上げてください。



注意

本体は確実に取り付けください。取り付けが正しくないと落下の原因になります。



※本体を取り外す場合

本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、2箇所の取付ばねを内側に押さえながら取り外してください。無理に引き抜くと埋込穴が破損することがあります。

3

安全確保のために電源を遮断する



警告

電源を切らないで作業すると、感電の原因になります。

4

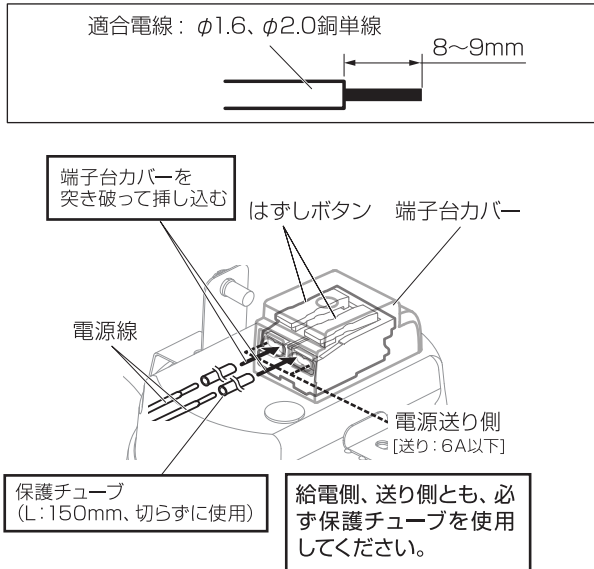
電源線を接続する（軒下に設置する場合はアース線も接続する）



警告

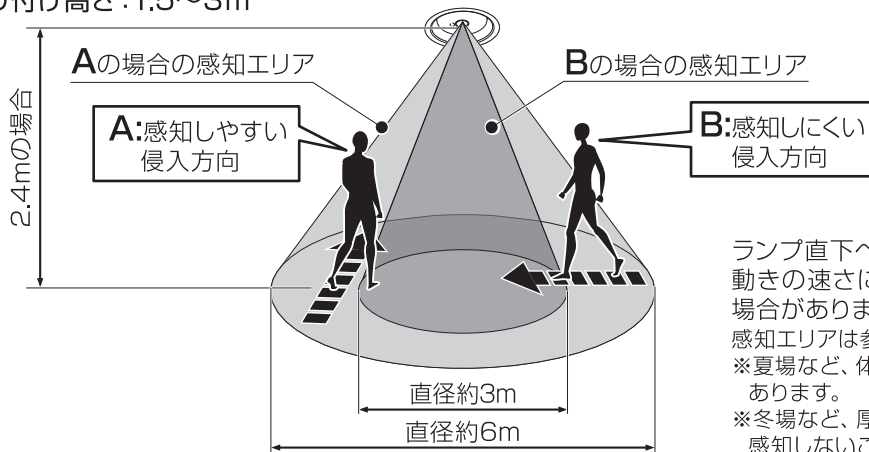
- 電源の接続は確実に行う
接続が不完全な場合や電源線が抜けて器具に接触したりすると、火災・感電の原因になります。
- 軒下に設置するときは、必ずアース線を接続する
必ずD種(第3種)接地工事を行ってください。接地工事が正しくないと感電の原因になります。

- 電源線の被覆をむき、付属保護チューブ(L:150mm) 2本を切断せずに装着してから、端子台カバー上から確実に挿し込んでください。
- 電源送り側は照明器具専用とし、付属の保護チューブを必ず装着して接続してください。(送り:6A以下)
- 電源線を外すときは、はずしボタンを押したまま電線を引き抜いてください。



感知エリア

●取り付け高さ：1.5～3m



ランプ直下へまっすぐ向かった場合 (B) や、身体の一部・動きの速さによっては感知しにくく、感知エリアが狭まる場合があります。

感知エリアは参考値です。

※夏場など、体温と外気温に差がない場合は感知しないことがあります。

※冬場など、厚手の服を着ていて肌の露出部分が少ない場合は感知しないことがあります。

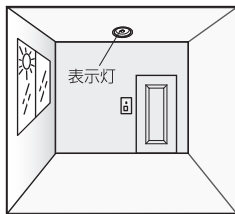
人感センサーの動作説明

■人感センサー動作中は、表示灯“緑”が点灯します。

人感センサーLEDライトの基本動作

周囲が明るいときは消灯

壁スイッチ「入(ON)」直後は点灯します。
表示灯は周囲の明るさに関係なく点灯します。



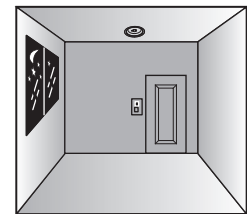
...

※周囲が暗く、人の動きを感知したときにLEDライトが点灯します。

周囲が暗くなり人が
近づくと点灯



人がいなくなると
約 30 秒後 / 90 秒後に消灯



以下の動作は故障ではありません。

●壁スイッチ ON 直後は、周囲の明るさや環境に関係なく、30 秒間点灯します。その後、人感センサーの待機状態になり、環境によっては点灯したままになることがあります。

●人感センサーは熱変化を感知します。人以外のペットや温度の急変でも感知して点灯することがあります。周囲が暗く人感センサー動作中でも、動きが少ないときは消灯する場合があります。

詳しくは「故障かな?と思ったときは」をご覧ください。

■点灯モードを切り替えるには

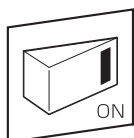
本製品に接続された壁スイッチの操作により人感センサー機能を無効にし、常時点灯にすることができます。

常時点灯にするには、以下の手順で表示灯が“赤”に点灯した状態にしてください。

〔人感センサーモード〕 ↔ 〔常時点灯モード〕 切り替え方法

部屋の
壁スイッチで
切り替え
ます

1 [入(ON)] の状態から



2

[切(OFF)] - [入(ON)] を連続で2回操作



1秒以内に
切り替える

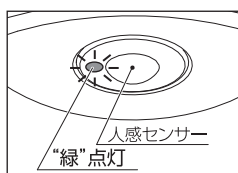


●ワンポイントアドバイス
[切-入] の操作に時間がかかると、点灯モードの切替ができません。うまくできないときは [入 (ON)] の状態からもう一度操作してください。

4

人感センサー
モード

〈表示灯“緑”点灯〉



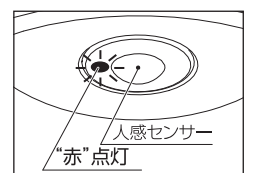
●人感センサーモードの戻し方

再度2回 [切-入] を繰り返すと、表示灯が“緑”になり、人感センサーモードになります。

3

常時点灯
モード

〈表示灯“赤”点灯〉



故障かな？と思ったときは

- センサーの動作がおかしいときは、以下の点を確認してください。
- 処置した後も異常がある場合は、必ず電源（壁スイッチなど）を「切」にして、お買い上げの販売店、電気工事店、またはLED照明サポートコールへご連絡ください。

状 態	考えられる原因	処 置
周囲が暗くなってもLEDライトが点灯しない	➡ 壁スイッチ(電源)が「切」になっている	➡ 壁スイッチ(電源)を「入」にしてください。
	➡ センサーにLEDライト自体の光が入っている	➡ 光が入らないようにしてください。※ ¹
人が近づいてもLEDライトが点灯しない	➡ 壁スイッチ(電源)が「切」になっている	➡ 壁スイッチ(電源)を「入」にしてください。
	➡ 人感センサーは熱を感知するため、コートなど、厚手の服を着込んでいると体温が感知されず、反応しない場合があります。※ ²	
	➡ 人感センサーのレンズ表面が汚れている	➡ 柔らかな布で軽く人感センサー部分の汚れを落としてください。
	➡ 周囲が明るい	➡ 周囲が暗くなると点灯します。
LEDライトが点灯したまま消灯しない	➡ 常時点灯モードになっている(表示灯が赤になっている)	➡ 壁スイッチを「入」の状態から「切」にして、再び「入」にしてください。(1秒以内)これを2回繰り返してください。
	➡ 感知エリアに暖房などの熱源がある	➡ 感知エリアから熱源を取り除いてください。※ ²
人が近づかなくてもLEDライトが点灯する	➡ 感知エリア内に、エアコンや扇風機の風で動くものがある	➡ 感知エリアから動くものを取り除いてください。
	➡ 感知エリア内に、ペットなど人感センサーに反応するものがある	➡ 感知エリアから反応するものを取り除いてください。
感知エリアに人がいるのにLEDライトが点灯しない	➡ 人の動きがない、あるいは動きが小さい	➡ 人感センサーは人の動きに反応します。手を振るなど簡単な動きをすると点灯します。
	➡ 周囲が明るくなった	➡ 周囲が暗くなると点灯します。

※¹ 光を反射しやすい床面や壁面がある場所に取り付けると、LEDライト自体の光が反射して誤動作(消灯)します。このような場合は、床面や壁面で光が反射しないようにしてください。

※² 人感センサーは赤外線感知方式となっています。これは感知エリア内の熱変化(温度変化)を感知する方式です。このため、感知エリア内でのペットなどの動きや、エアコンや扇風機の風で動くものにも反応します。また、夏場に体温と外気温の差がない場合や、冬季に厚手の服を着ている(体温が服の内部に閉じ込められて、服の温度が室温と差がない)場合は、人感センサーが反応しないことがあります。